


# 鷹揚

(1)



発行  
同窓会鷹揚高校  
令和3年8月28日  
題字 坂本 氏 (高1回生)  
印刷 坂本印刷所

## ごあいさつ

鷹揚同窓会会長(高二十五回生)

緒方 一夫



鷹揚同窓会会員の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。さて、中国湖北省武漢市で新型コロナウイルス感染症が発生してから一年半が経過しました。七月二十日現在、感染者は全世界で一億九千万人、死亡者も四百万人を超えています。まさか、このような世界的大流行になるとは想像もしていませんでした。ワクチン接種が進み、高齢者の重症化や死亡者が減少する一方、デルタ株やラムダ株といった変異種による感染拡大が懸念されています。果たして、いつになったら新聞、テレビでコロナウイルスが取り上げられない日が来るのでしょうか。マスクなしで外出ができ、何の制限もな

く芸術やスポーツイベントに参加でき、当たり前の社会経済活動が行われる、あの日に戻ることを切望します。

ところで、先日、サッカーワールドカップアジア最終予選が行われました。日本代表のディフェンダーを谷口彰悟、植田直通の天津高校OBコンビが務め、勝利に大きく貢献していました。今や、

大津高校サッカー部は全国区となり、公立の雄として知られていますが、母校にサッカー同好会ができたのは、昭和四十七年、およそ五十年前のことです。同級生たちが国語の米原先生に顧問を頼み込んで、現在のテニスコートでパスやドリブルをしていたのを思い出します。まさにゼロからのスタートがあつて、今日の隆盛があるのです。生徒の皆さんは、二万二千名余の先輩の延長線に自分が立っていることをぜひ理解して、充実した高校生活を送られることを期待します。

さて、母校は、いよいよ来年、創立百周年を迎えます。鷹揚同窓会では、百周年記念事業として同窓会館の建設、同窓会員名簿や記念誌「鷹揚」の発行、学習環境の整備、育英奨学金制度の創設など、百周

## ごあいさつ

大津高等学校長

大嶋 康裕



はじめまして、本年四月に赤星校長先生の後任として赴任してきました、大嶋と申します。緒方

年記念事業実行委員会を中心に取り組んでいます。特に三十年来の懸案だった同窓会館は今年度中に着工する予定です。現在、会館建設委員会では、資料室、会議室、多目的室、ホール、ピロティなどを備えた百七十m程度の平屋造りを検討しています。同窓生の交流の場、大津高校生の学習や発表の場として、多くの皆さんに活用していただける施設にしたいと考えています。なお、記念事業の遂行には、多額の経費が見込まれることから、同窓生の皆様には引き続き募金のご協力をお願いいたします。厳しい経済状況のなか、大変恐縮ですが、「一人の百歩よりも百人の一步」の精神でよろしく願います。

同窓会会長とは、依然同じ職場で勤務していたこともありません。何かと心強く勝手に感じています。また、前任の赤星校長先生とは高校・大学の先輩後輩でもあり、大津高校には、深い縁を感じております。先輩諸氏の積み重ねてきた歴史も来年で百周年を迎えることとなりました。今までの百年に感謝を示しながら、次の百年を担う若者を育成していく使命に我々教職員は日々活動を行っています。

最後にになりましたが、会員の皆様のご多幸とご健勝を祈念するとともに、大高生がそれぞれの持つ能力を精いっぱい輝かせてくれることを期待して、あいさつとします。

次年度の記念行事も令和四年十月二十八日金曜日と確定をしました。是非多くの先輩諸氏に来校して頂き、在校生にエールを贈って頂きたく思います。在校生諸君も、先輩方の来校を心待ちにしております。とは言いながらも、現在皆様の母校は苦境に立たされています。在校生数はここ数年減少をしております。現在、定数(九六〇人)に占める在校生数(六六一人)を表す定員充足率は六十九%程度となっております。県内有数の人口増加地域にあるこの地域にしては、苦境と言わざるをえません。もちろん我々も手をこまねている訳ではありません。進学指導においても確実に実績を積み上げております。令和二年度入試には、熊本大学医学部医学科に合格者を輩出し国立大学進学者数も近隣の学校に決して劣ることはあ

りません。また、皆様ご存じのとおりサッカー部・女子バスケットボール部・吹奏楽部・美術部等の課外活動は順調に日々の活動を充実させ成果を上げています。本年度は中学生やその保護者のニーズを把握するべく大津・大津北・菊陽・武蔵ヶ丘の四中学生とその保護者向けにアンケートを実施しています。その結果を、次なる学校経営に活かしていくと考えています。また、グローバル企業の存在や地域に根差した農業も盛んで、商業都市化も進みつつある県内でも有数の特色を持つ、ここ大津町を探索しようとする学習活動も開始する予定です。様々な場面で同窓会の皆様にも本校生徒が、お世話になる機会があるかと思えます。その時はどうぞよろしく願います。

鷹揚会の皆様の益々の御活躍と御健勝を祈念いたしまして年度当初のごあいさつとさせていただきます。今後ともよろしく願います。



# 熊本県立大津高等学校 近況報告

鷹揚同窓会の皆様には平素より母校の教育活動に多大なるご支援、ご協力をいただいておりますことに對し、生徒、職員共々心から感謝申し上げます。

本号において、本校の近況を報告させていただきます。教頭の浦本と申します。大津高校に赴任し、今年で二年目となります。本校は本年度創立九十九年目を迎え、来年（令和四年）に百周年を迎えます。このような伝統ある大津高校に赴任できたことを大変嬉しく感じております。

令和二年度（二〇二〇年）は世界的パンデミックの状態に陥った新型コロナウイルス感染症の拡大のため、それまで誰も想像することのなかった一年となりました。「新しい生活様式」や「ソーシャルディスタンス」「三密」など、人と人の接触やコミュニケーションが制限されました。「ロックダウン」や「緊急事態宣言」などこれまで人類が経験したことのない世の中となり、大津高校でも三月から五月までは一斉休校となりました。その後も感染拡大の収束が見えず、五月末の熊本県高等学校総合体育大会、総合文化祭の中止や本校の生徒が参加予定であった各種大会の中止が相次ぎました。三年生にとっては高校生活

最後の年でもあり、将来の道筋を決める大事な一年でしたが、ほとんどすべての学校行事が中止もしくは縮小となりました。そんな中でも、本校二年生の生徒会の発案で、一度は中止となつたクラスマッチを、三年生のためにと計画立案しての実施、十一月には例年実施していた「チャレンジ大会」をPTAの多大な協力をいただきながら、距離は三十キロメートルと縮小しましたが、開催することができました。ことある毎に「自粛」が叫ばれる中でも、本校では感染対策を最大限に行いながら、できる限りの行事を執り行うこともできました。これも、生徒、保護者、地域の方々そして卒業生の皆様方の多大な御協力があったからこそ賜物だと感じた次第です。新型コロナウイルス感染症の収束の見通しがまだまた見えない状況ではありますが、平穩な通常の教育活動が行えるようになることを祈るばかりです。前置きが長くなりましたが、令和三年度は一七一名の新入生を迎え、全校生徒六六一名でスタートしました。職員の異動に關しては、二七名の先生方を迎え総勢七七名で来年に迫つた創立百周年記念式典等に向け、教育活動に取り組んでいく所存です。さて、令和二年度における母校の取組、後輩達の活躍を、鷹揚同窓会の皆様にご報告いたします。まず、令和三年三月の卒業生二八八名の進路状況です。国公立大学への合格者は、筑波大学、

岡山大学、島根大学、山口大学、大分大学、佐賀大学、宮崎大学、鹿児島大学、熊本県立大学などに二五名と、昨年度と同人数の合格者数を輩出いたしました。合格を勝ち取つた生徒の多くは、日頃の学校での授業を中心とした教育活動に率先垂範の姿勢で臨み、また、放課後の部活動にも熱心に取り組むなど、「盡己殫成」の精神を成し遂げた生徒たちでした。また、私立大学には延べ一九九名、短期大学に延べ二三名、高等看護学校に延べ十名、専門学校に延べ七九名、熊本県警や宇城広域連合消防本部をはじめとする公務員に延べ一五名が合格し、就職では本田技研等、一二名が内定いたしましたし

た。生徒一人ひとりの進路実現に向けて、小論文指導から面接指導、受験対策に対して全職員で関わり、丁寧な指導を行い、それに対して生徒諸君もそれぞれの夢実現に向けて一生懸命努力を重ねてきた結果だと考えております。後輩達も先輩に続けるとモチベーションを高く持ち、日々の教育活動に取り組むものと確信しているところです。次に、部活動の活躍をお伝えします。新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、本年度は大会の多くが中止となりました。そのような中でも男子サッカー部においては、スーパープリンスリーグ（令和二年度はプレミアリーグとプリンス

リーグをまとめて実施）、で優勝を果たしました。令和二年度全国サッカー選手権熊本県予選では惜しくも三位となりましたが、令和二年度熊本県下大会（新人戦、令和三年一月実施）で優勝、その後の九州高等学校（U-17）サッカー大会九州大会に出場するなど、公立の雄として輝かしい戦績を収めました。悲願の日本一に向けて、今後の活躍がますます期待されています。少林寺拳法部は県高校総体の代替大会において、男女自由単独演武で一位、二位を獲得し、第七回九州高等学校選抜大会では男子自由単独演武で三位に入る等の活躍が光りました。美術部・美術コースでは、新



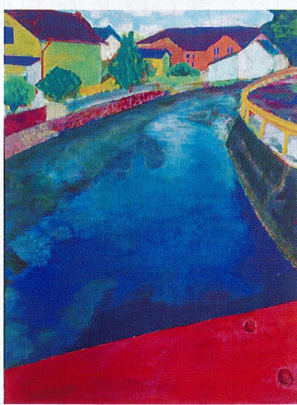
令和2年度県下高校サッカー大会優勝メンバー



2020 熊本県高等学校少林寺拳法競技大会女子自由単独演武3年 福田さん



令和2年度 熊本県下高校サッカー決勝の一コマ



第38回吉井淳二記念大賞展 小品部門優秀賞2年 横田さん



全九州高等学校総合文化祭 熊本県代表2年 河津さん

令和2年度上位入賞者一覧(一部抜粋)

大会等の名称	成績	個人氏名 団体名
高円宮杯 JFA U-18 サッカー スーパープリンスリーグ2020九州	優勝	男子サッカー一部
令和2年度 熊本県下高校サッカー大会	優勝	男子サッカー一部
第99回全国高校サッカー選手権大会 熊本県大会	第3位	男子サッカー一部
令和2年度熊本県下高等学校バスケットボール 選手権大会	第3位	女子バスケットボール部
2020熊本県高等学校少林寺拳法競技大会	男子自由単独 演武1位	藤川 智昂(3年)
	男子自由単独 演武2位	庭田 直弥(3年)
	女子自由単独 演武1位	福田 彩華(3年)
	女子自由単独 演武2位	後藤美珠葉(3年)
令和2年度第5回熊本県高等学校少林寺拳法 競技県下大会	男子自由単独演武1位・ 弁論の部1位	藤川 敬徳(1年)
	男子規定単独演武1位・ 弁論の部2位	香山 希純(1年)
令和2年度山火事予防ポスター用原画	農林水産大臣賞	河津 慶士(2年)
全国高等学校ビブリオバトル2020熊本県大会	優勝	宮川はづき(3年)
熊本県吹奏楽大会	金賞	吹奏楽部
第42回九州高校放送コンテスト 県大会 テレビ番組部門	第1位	白石 和暉(2年)
第4回全九州高等学校総合文化祭放送部門 熊本大会	準優勝	放送部
	優良賞	演劇部
第62回九州高等学校演劇研究大会	RKK 熊本放送賞	演劇部
高校生デザインコンテスト2020 シューズ部門	ムーンスター賞	山口 颯太(3年)
令和2年度第48回熊本県高等学校総合体育大会用 ポスター圖案	最優秀賞	長野芽依奈(2年)
全国高等学校家庭クラブ連盟	家庭クラブ員功労賞	家庭クラブ
第71回熊本県高等学校生徒理科研究発表会 生物部門	部長賞	生物部
第66回青少年読書感想文全国コンクール県審査	佳作	宮原 心流(1年)
第11回いっしょに読もう!新聞コンクール	学校奨励賞	
くまもと「描く力」2020	優秀賞	野中 香雪(2年)
第35回「WE LOVE トンボ」絵画コンクール	銅賞	河津 慶士(2年)
第45回熊本県高等学校美術展	優秀賞(全九州熊本県代表)	河津 慶士(2年)
	崇城大学賞	椎葉美乃莉(2年)
令和2年度熊本県高等学校風景画コンクール	特選	河津 慶士(2年) 田代 瑞妃(2年) 大谷沙弥香(1年)
第17回 田山淳朗賞 高校生ファッション画 コンテストin九州・沖縄2020	熊本市特別賞	當房ありさ(2年)
熊本県高等学校文化連盟 優秀芸術文化賞	優秀芸術文化賞	放送部
令和3年(2021年)用国土緑化・育樹運動ポスター	秀賞(中央推薦)	河津 慶士(2年)
第38回吉井淳二記念大賞展 小品部門	優秀賞	横田あいり(2年)
令和3年度(2021年度)用愛鳥週間用ポスター 原画コンクール 熊本県審査	銀賞	河津 慶士(2年)
	銅賞	上谷 祐太(1年) 光澤 菜美(1年)
第64回西日本読書感想画コンクール (熊本県審査)	特選	河津 慶士(2年) 長野芽依奈(2年)

型コロナウイルス感染症拡大のため多くの公募展が中止になった中でも可能な限り制作及び出品に取り組みました。その結果、県内の高校美術部が集う「第四十五回熊本県高等学校美術展」では優秀賞四名、内一名が全九州高校総文祭熊本大会の県代表に選ばれました。更に一名が特別賞として崇城大学賞を受賞しました。「第十七回 田山淳朗賞 高校生ファッション画コンテストin九州・沖縄二〇二〇」ではグランプリと熊本市特別賞の上位二冠を受賞しました。その他、県内の高校生を対象に

したものは出品した全ての公募展で入選、入賞を果たしています。また全国を対象にしたものでは、「令和2年度山火事予防ポスター用原画」において最高賞の農林水産大臣賞を受賞しました。また、一般対象の「第三十八回吉井淳二記念大賞展小品部門」で優秀賞をはじめ出品者九名全員が入選しました。放送部は、「第四十二回九州高校放送コンテスト(第四回全九州高等学校総合文化祭熊本大会)」において、熊本地震により被災したJ-R豊肥本線の全線復旧を取材したテレビドキュメン

ト番組を発表し、県予選で一位、九州大会において準優勝しました。この結果、熊本県高等学校文化連盟優秀芸術文化賞を受賞し、令和3年度に和歌山で開催される全国高等学校総合文化祭への出場推薦をいただいたいます。また、図書部の取り組みの環境で「ビブリオバトル」にも参加し、三年連続熊本県代表となりましたが、令和2年度の全国大会は中止となりました。毎学期、校内ビブリオバトルを開催しており、校内でもこの取組が定着しつつあります。次年度も

熊本県代表となり、ぜひ全国大会に出場して欲しいと願っています。学校行事についても、新型コロナウイルス感染症の影響で、五月実施予定であった体育大会、十月実施予定であった文化祭は中止を余儀なくされました。そのような中でも、伝統行事である、十一月の「第三十五回チャレンジ大会」は、距離を三十kmに縮小したものの、従来の矢護山系の起伏に富んだ難所コースを中心に全生徒が挑みました。真剣にチャレンジする姿、走り終えたあとの達成感を全身で表

現、そしてお互いのチャレンジを称え合う姿を見て、大津高校生の熱いハートにあらためて大変感動しました。最後にありますが、これまで先輩方が築いてこられた伝統をしっかり継承し、また大津高校が令和の時代に新しい風を巻き起こす拠点校としての力を発揮できるように、本校の教育の柱である「盡く」達成「凡事徹底」の「こころ」「文武一体」を日々実践し、大高生の益々の活躍を先輩方にご報告できるように、これからも日々精進してまいります。(文責 教頭 浦本 清隆)

令和2年度進路決定状況(令和3年4月1日現在)

国立大学 昨年 14
校名 学部 学科
筑波大学 体育専門学群 体育学

公立大学 昨年 11
校名 学部 学科
熊本県立大学 総合管理学部 総合管理学科

私立大学 昨年 190
校名 学部 学科
熊本保健科学大学 保健科学部 医学検査学科

私立大学 (continued)
九州ルーテル学院大学 人文学部 心理臨床学科

私立大学 (continued)
熊本学園大学 外国語学部 英米学科

私立大学 (continued)
久留米大学 医学部 看護学科

私立大学 (continued)
長崎国際大学 人間社会学部 国際観光学科

私立大学 (continued)
産能学院大学 情報マネジメント学部 情報マネジメント学科

短期大学 昨年 28
校名 学科
大分県立芸術文化短期大学 情報コミュニケーション学科

専門学校 昨年 54
校名 学部 学科
熊本県立農業大学校 野菜学科

専門学校 (continued)
熊本デザイン専門学校 トップスタイリストコース

専門学校 (continued)
大原スポーツ公務員専門学校熊本校 スポーツ公務員コース

専門学校 (continued)
熊本外語専門学校 国際社会学科

高専 昨年 24
校名 学部 学科
九州中央リハビリテーション学院 看護学科

公務員 昨年 10
校名 職名
熊本県警 警察官

就職 昨年 10
株式会社山崎工業九州 総務職

卒業生
国立大学
校名 学部 学科
広島大学 経済学部夜間主コース

### S三十六年卒業 山伏育英会について

第十三回  
昭和三十六年三月卒業  
市原 久也

私は、八十歳を目前にした後期高齢者です。

平成二十三年十月大津高校「S三十六年卒山伏育英会」を設立し、十年が経過したご縁でこの度鷹揚への原稿依頼があり眠れぬ夜が続き嶋田先生にお断り致しましたが、再要請されつたない文章ですが書くことと致しました。

私共は、戦後経済が、向上し始めた頃卒業しました。同級生皆それぞれ大学進学五十%未満、就職五十%以上だったと思います。

皆さんとお会いすることもなく、六十歳定年後、熊本市内在住者数人で飲み会をしていると誘われ、私も、平成二十一年ごろから参加させて頂き、若い時から育英基金的な活動を始めたかと思っていた思いを、当日の参加者後の発起人となって頂いたメンバーに提案し、力強く賛同頂き、平成二十三年六月ごろ、メンバーと卒業以来初めて、学

校を訪問し、当時の白濱校長先生に主旨説明し、ご理解・ご助言を頂き、内田先生をご紹介頂き、内田先生には、ご多用な仕事の中、平成三十年五月まで会計監査始め同窓会情報を頂き、会の拡大にお力添えを頂き、ご勇退時に嶋田先生へバトンタッチして頂きました。

十年継続出来たことは、同級生始め、ご賛同、ご支援頂いている、先輩・後輩の皆さん、及び、学校側のご理解ご支援の賜物で、言葉では、言いつくせない感謝の気持ちいっぱいです。

最近、SDGs（エスディー・ジーズ）「持続可能な開発目標」とは、国連が主導し二〇三〇年をゴールに、より良い社会を目指すそうと定めた目標で、十七項からなり、キーワードは「誰一人取り残さない」だそうです。

自分で出来る、社会貢献を考え行動することではないでしょうか。山伏育英会設立時は、いつまで継続出来るか、不安ばかりでしたが、一人より二人・三人・十人・百人となれば、大きな力になることと、継続は力なりをこの年齢で確信させて頂きました。

来年は大高百周年を迎えます。

同窓会緒方一夫会長のお話しでは、いろいろ事業が計画されている中の一つに、育英会設立が考えられているようです。

今まで、ご支援頂きました皆さんと共に、私も、全力でお力添えを致したいと存じます。

一人の百万円も有難いことですが、一人年千円で一人の支援が持続可能性があると思えます。決して、金額の大小ではありません。チリも積もれば山となります。

是非、皆さまのご理解・ご支援を心から懇願致します。

最後に、同窓会員皆さまのご健勝と、大津高校の更なる発展を祈念致します。



### 全国大会 激励金贈呈式

七月十六日（金）に大津高校校長室で全国大会出場激励金贈呈式が、大嶋校長、桑原事務局長、緒方会長、原副会長、合志監

査の列席のもと行われました。全国高校総体サッカー競技に出場するサッカー部の山城監督と森田キャプテン、全国高校総文祭に出場する放送部の大塚顧問と白石部長を前にして、緒方会長から次のような激励の言葉がありました。「たくさんの生徒のみなさんが全国で活躍してくれば、同窓生も全国にいますので応援にかけつけます。これが何よりの楽しみです。今回のサッカー部と放送部の全国大会出場はうれしい限りです。サッカー部は念願の全国制覇を目指して一つ一つ勝ち上がって

いっていただきたい。放送部のテレビドキュメント作品「蘇る路」を百周年実行委員会のメンバーでこの前視聴しました、熊本地震からの復興をテーマにした素晴らしい作品です。今回全国総文に出品なさる作品にも期

待しています。」

その後、激励金が渡され、サッカー部の森田キャプテンは、「インターハイでは結構厳しいブルックに入っていますが、プレミアリーグでの好調を維持し、一戦一戦しっかり戦って全国制覇できるよう頑張ります。」と力強く決意を述べてくれました。放送部の白石部長は、「蘇る路を評価していた、ありがとうございます。八月に和歌山全国総文祭で発表する作品も応援よろしくお願いします。」と落ち着いた態度で答えました。両部活動の全国での活躍に期待します。



ごあいさつ並びに

岳鷹会の近況報告

岳鷹会会長(高七回生)

後藤 敦夫



鷹揚会会員の皆様におかれましては、恙なくご健勝にてご活躍のことと、お慶び申し上げます。

昨年二月、中国の湖北省武漢市で発生した、新型コロナウイルスが感染拡大を続けて、一年五ヶ月、収束の気配もなく……。一日も早い収束を願うものです。

さて、「熊本大地震」から五年を過ぎ復興の途半ばですが、随分と復興の姿が見えて来ております。

新国道五七号線(新設トンネル)開通、豊肥線全線開通、立野の新阿蘇大橋の完成開通、と復興は進んでいます。

震災の記憶が薄れて来ているように思われる、今日この頃です。

本年、日本では、世界のスポーツの祭典・オリンピックが開催されます。大成功裏に終了することを祈念するところです。

さて、私共、「岳鷹会」は、熊本県立大津高等学校(旧制熊本県立大津中学校を含む)を卒業した熊本市内地区(近隣市町村を含む)在住者・在勤者・在勤経験者の同窓の会。本校同窓会「鷹揚会」の熊本市地区同窓会支部であり、会員の交流と親睦と絆を深め、会員各位の益々の発展と母校並びに会の

隆盛に繋がるを目的に昭和二十四年八月に創設され、今日まで続いています。ところが、残念ながら、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、昨年から二年続いて、総会開催を断念して休会をしています。早い終息を願うばかりです。  
最後に、来年迎えます、母校創立百周年で皆様とお会い出来るのを楽しみに……。  
母校の益々の発展並びに在校生のなお一層の隆盛と鷹揚同窓会の百周年の記念事業等が成功裏に運びますことを祈念申し上げ、ご報告とご挨拶いたします。



第71回 岳鷹会総会(令和元年6月29日) 於: 鶴屋

ごあいさつ

関東やんぼし会会長(高十四回生)

阪本 富士夫



同窓会の皆様にはお元気で暮らしのことと存じます。

私達関東やんぼし会は、「集会ダメ」で「お酒の提供」も出来なくなりました。その結果、総会が開催出来なくなりました。昨年と今年は中止といたしました。

母校は開校以来、百年を迎えるとのこと、おめでとうございませう。

関東やんぼし会も歴史があります。先輩達の頑張りで今日に至っています。

会の歴史を述べると次のとおりです。

〔事務所の変遷〕

①最初は銀座熊本館の斜め前にありました。「高木法律事務所」を借りました。次に②六本木の小野事務所③一番町の阪本事務所④現在は矢野幹事長の所をお借りしています。

〔総会開催場所〕

①新宿厚生年金会館②半蔵の東條会館③永田町の全国町村会館④現在は大崎駅の近くの

「ニューオータニイン東京」で開催しています。最初のころは藤田義光先生もお元気でご出席いたっていました。

〔抽選会等〕  
総会を盛り上げるため周辺の市町村長から「ふるさと産品」を送りいただき、抽選会を開催、落語のアトラクションもありました。

〔出席者〕  
努力しているのですが開催するたびに減っています。

〔改善点〕

①会報を発行することいたしました。②年会費をいただくことになりました。

鷹揚同窓会の皆様には百周年の事業など大変なことだと思えます。ご健康に気をつけて下さい。



第27回 関東やんぼし会 総会後の懇親会の一コマ

### 関西やんぼし会の 近況報告

関西やんぼし会会長(高十四回生)

日吉 靖夫



鷹揚同窓会の会員の皆さまにおかれましては、ご健勝にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。

日頃は、関西やんぼし会への、鷹揚同窓会様からのご高配に対しまして厚く御礼申し上げます。

関西やんぼし会は令和二年の総会は新型コロナウイルスの影響で開催できませんでした。また役員会等、会員が集まっていたので、全く開催することが出来ませんでした。

令和三年五月の現在では大阪、兵庫、京都には緊急事態宣言が発出されており、特に大阪は日によっては全国で一番多くのコロナウイルス感染者が発表されるほどとなっております。このような状況ですので、令和三年の総会、役員会につきましても全く開催の目途は立っていないのが現状です。

熊本では熊本大震災で大きな被害を受けた熊本城天守閣の完成、並びに不通になっていた国道五十七号線、JR豊肥線の開通、阿蘇大橋の開通などの明るいニュースがテレビ放映され喜んでおります。

現在急ピッチで進められている新型コロナウィルスのワクチン接種により感染が収まっていくのを期待しています。

来年、令和四年は大津高校の百年です。大きな災害を乗り越え同窓の皆様方とお会いできることを楽しみにいたしております！



第17回 関西やんぼし会総会(令和元年9月22日)於：大阪東急・REIホテル



出席者全員で大津高校校歌を声高らかに

### 人と人とのつながりに 感謝しながら

濠々会会長(高三十三回生)

岩下 和子



鷹揚同窓会の皆様におかれましては、新型コロナウイルス感染症の収束が長引く中、様々な防止対策を講じ、ご活躍のことと拝察いたします。

本年度、濠々会(大津高校出身教員の会)の会長を仰せつかり、様々な先生方とのつながりに感謝しながら学ばせていただいております。

濠々会は、本年度で、八十六回目を迎え、熊本の教育振興に尽力された先生方、現在教育現場で活躍されている先生方で組織され例年一回の総会と懇親会を行っております。

しかしながら、昨年度は、コロナ禍に当たり、中止を余儀なくされ、学ぶことができなかったことが残念でした。

私事になりますが、高校時代は、バスケットボール部に所属しておりました。三年間、多くの先輩や後輩と出会い、一緒に汗を流したことが、良き思い出でした。

卒業後は、それぞれの道に進んで行かれましたが、私が初めて管理職を拝命した際、その当時の先輩、後輩のお二人と再会し、同じ管理職として活躍されていたことを知り、たいへん心強く思いました。

また、実際にお会いできていない先生方のお名前を拝見した際には、ご退職後も活躍されておられる諸先輩方に、紙面から元気を頂き、改めて濠々会組織の偉大さを感じている

ところで、日本においては社会の変化が加速度を増し、複雑で予測が困難な時代となった今、さらに世界中で闘っている感染症をはじめ、災害等、まさに予測困難なことに直面しています。

しかし、そのような現状下にあっても、自己の現実と向き合い、ピンチをチャンスと捉え、前向きにたくましく生きておられる方々から学ぶ毎日です。

その中には、もちろん大津高校の生徒さんも含まれています。新聞等で、学習や運動・文化面、学校行事等における生徒さん方の活躍を拝読しながら、ここまでに至るには、一人一人、様々な困難や試練があったことと想像しながら、努力の成果に感動を頂いています。

百周年まで、あと一年となり、これまでの伝統を受け継ぎながら、次の時代に進化されていける大津高校を誇りに思っております。

今後、鷹揚会会員の皆様とのつながりに感謝しながら、濠々会の会長として尽力してまいります。同窓会の皆様のご健勝と大津高校の益々の発展を祈念申し上げます。



第84回 濠々会総会(令和元年1月25日) 於：季酔宴さんりぎ

# 未来につながる時空間

(高二八回生)

写真家 長野 良市



阿蘇大橋が完成した。でもコロナ禍、にっちもさっちもない状況が続いている。写真家は現場がすべてなので、感染症のパンデミックは、少なくとも海外渡航はリスキーだ。

国内外の撮影旅行を企画するため十六年前ライセンズを取得して旅行会社を立ち上げた。少子高齢化と人口減少が進む地方の経済を支えるには、都市と田舎の交流人口を増やすことが大事、と国は観光庁をつくって施策を展開した。地域戦略は理にかなっていた。

ところが熊本地震で阿蘇は寸断、孤立。インバウンドの恩恵も受けず、まる五年が経った。大橋竣工までのプロセスを記録しながら復興を見守ってきたが、新たな自然災害、コロナの終息宣言まで人の動きは止まったままだ。ワクチン次第の成り行きだが、何もかもがうまく行かない今の国の有様に、これからの日本の未来に希望はあるのか、と

聞きたい。  
著名な女性評論家が、「人間自ら選ぶことができない三つのこと」を講演会で聞いた。一つは男に生まれるか女に生まれるか、二つ目はいつの時代に生まれるか。そしてどこに生まれるかのことだった。

私は日本の国で男に生まれ、戦後の高度経済成長時代を享受した世代である。やりたいことができ、言いたいことが言える、確かに今の日本に生まれて良かったと思っている。撮影で訪れた例えば中国のチベット、新疆、イスラエルのエルサレム、ミャンマーなど政治と経済が取り巻く環境の厳しさは日常の報道で知れる。また、戦争を体験した私の親世代、大正から昭和初期に生まれた人々の話を取材してきたが、戦争時代の厳しさを語り継ぎ、平和への時間のつながりを次世代につなげていくのも私たち世代の責務である。

さて、コロナ禍の中で今を生きる私たちは何を語れるだろうか。コロナ終息後、世の中の仕組みは一変すると言われる。日本の政治経済も変化するだろう。例えば、写真がフィルムからデジタルになって業界が変貌、暫く写真家が翻弄されたのに似ている状況だろうか。でも環境が変わっても工夫して人間は生きていかなければならない。生き残る力を一体全体どこから学んだら良いのだろうか。

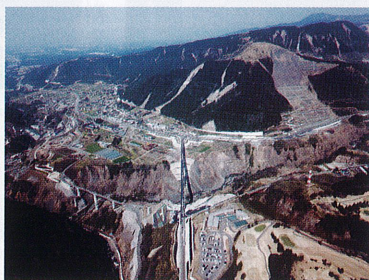
私は約百年前に発生したスペインかぜの歴史を学んだ。発生が科学的に証明されたパンデ

ミックとして記録され、世界で四千万人、日本でも三十八万人が亡くなり、第一次世界大戦の終戦を早めた理由として歴史に残る。

一九二三年(大正十二)創立された大津高校が百周年を迎えようとしている。パンデミックの歴史と発生が母校の歴史と重なるのは皮肉なことだが、創立当時の先輩たちに思いを馳せるのは大事なことでないか。なぜなら、時間は連続と流れ未来へとつながっている。ポストコロナ社会を構築するのは、明らかに私たちを含めた今を生きる人待っていると信じていたい。



建設半ばの新阿蘇大橋



完成した新阿蘇大橋

## ◆編集後記◆

私の職場のデスクマットを飾っているのは色鮮やかな絵手紙の数々です。季節ごとの花々や野菜がやさしいタッチで丁寧を描かれています。描き手の想いも墨で添えられています。因みに去年の五月に届いた葉書には「初物にコロナ消滅願をかけ」とありました。送り主は、やんぼし育英会代表の市原様です。私が育英会のお手伝いを少しばかりさせていたでいてるので折に触れお便りをくださります。市原様は、お若いころから「経済的理由のために修学を断念せざるを得ない子どもたちを支援したい」との想いを持っていらつしやって、十年前に同級生の方々と大津高校生対象の奨学金制度を創設なさいました。爾来、多くのOBの方々の善意のおかげで、毎年生徒たちが恩恵にあずかっています。特に昨年度はコロナ禍でもありましたので、「より多くのご家庭に」とのご厚意で、例年よりも多くの生徒に奨学金を渡していただきました。本当にありがたいことです。先輩方の善意に感謝しかありません。このような先輩方に支えられながらこの大津高校はいよいよ百周年を迎えます。

最後になりましたが、今回も多くの方々にご無理を申しまして原稿をお寄せいただき

ました。この場をお借りしてお礼を申し上げます。本当にありがとうございます。

追記 先日、卒業生から突然電話がありまして、「大学の同級生たちと絵本作りに取組みました。私たちは挿絵を担当しました。出来上がったので学校に持って行っていいですか」太平洋戦争時の体験をもとにした平和の絵本「クリぞう」(熊日出版)を手に私の前に姿を見せたのは、美術コースを卒業した富永さんです。彼女の取組にも感心することしきりです。戦争時の心温まるストーリーが、やさしい色合いの素敵な挿絵とともに綴られています。

(校内幹事 高三十五回生 嶋田恵介)



市原さまからいただいた絵手紙の数々



絵本を持って来校した富永さん